



# はじめてのゆきあそび

北海道の冬といえば雪！小さな子どもや初めて雪国の冬を経験する親子にとっては、寒さや雪に慣れるところからのスタートです。寒い冬を快適に過ごすための準備や初めての雪遊びのヒントを紹介します。

**雪遊びの準備** 楽しく遊ぶためには防寒をしっかりすることがポイント！



←手や足部分を折り返して防寒できるものもあります。赤ちゃんは手袋や長靴がなくても、十分に防寒ができます。

## \* スノーコンビ \*

上下がつながっているつなぎタイプや上下が別々のセパレートタイプがありますが、背中に雪が侵入するのを防ぐつなぎタイプがおすすめです。



あご部分にゴムがついている方が脱げにくいです。

## \* 帽子 \*

ニットなどの素材で深さがあると耳を寒さから守ることができます。

一緒に遊ぶ大人も  
防寒対策を忘れずに！！



←手首部分が短い時はレッグウォーマーや雪よけカバーを縫い付けて、長さを延長することもできます。

## \* 手袋 \*

手首部分が長いものは手袋がはずれにくく、雪が入ってくるのを防ぐためおすすめです。左右の手袋を紐やゴムでつなぎ、スノーコンビの腕から通しておくことで紛失防止になります。  
(紐の長さの目安は両腕を広げて伸ばした長さより少し長め、ゴムの場合は両腕を広げて伸ばした長さ)



※靴底の滑り止めの金具はけがにつながる場合があります。

## \* 長靴 \*

様々な防寒シューズがありますが、長靴の場合は雨用ではなく、防寒用のものを探しましょう。  
雪が入るのを防ぐ雪よけカバー（脚絆）をつけると靴が脱げにくいです。

# ① 雪に慣れよう！

真っ白なフワフワの雪は触ってみるとひんやり冷たいですね。  
ベチャベチャの雪、サラサラの雪…いろいろな雪を触ってみましょう。

0歳児



慣れないスノーコンビを着るだけで精一杯の0歳児…。モコモコして自由に動けないけど、フカフカの雪の上に寝転がって空を見たり、座って周りの様子を見たりして楽しめます♪

寝ていた跡もかわいい♡



## \*家の中で雪遊び\*

部屋の中にビニールシートやバスタオルを敷いて、袋やカップに雪を入れて触ってみよう♪

歩き始める前や初めての雪遊びにおすすめてです。



雪だるまと一緒にハイ・チーズ！

# ② 外で遊んでみよう！

雪や外の冷たい空気を感じてみましょう。外気に触れることで抵抗力が  
つきます。

雪道はでこぼこしていて、不安定なので、歩いたり走ったりするのは大変ですが、バランスを保つことで体幹が鍛えられます。

スノーコンビや長靴を身につけたら…いよいよ銀世界に出发♡！！



1～2歳児



## \*雪の上を歩いてみよう\*

長靴やスノーブーツを履いてうまく歩けるかな？

雪の上を歩いてみるとどんな音がするかな？

まっすぐ歩けるかな？突然、足が雪の中に埋まるかも…！？



子ども用スコップで雪かきのお手伝い？！

# ③ 雪遊び他にもいろいろあるよ！

雪はさまざまなものに形を変えることができるので、子どもたちの創造性を高めます。

## \*ママごと\*

雪も砂遊びと同じようにいろいろなものに見立てて遊べます。砂場遊びやママごとと道具を使って楽しめます♪



## \*色雪あそび\*

食紅や絵の具などで色水を作り、ペットボトルなどの容器に入れて雪にかけてみよう！

真っ白な雪がキャンパスになって、さまざまな色に染まってとてもキレイ♡

## \*雪〇〇づくり\*

雪だるま、雪うさぎ、雪ケーキなど…。

飾り付けは落ちている葉っぱや木の実を使うと遊びが広がります♪



## \*そり\*

そりに乗る、引っ張ってもらう、親子で一緒に坂を滑るのも楽しいですね♪自分で引っ張る時は誰を乗せようかな？



大人も一緒に遊ぶことで雪遊びの楽しさが子どもにも伝わります！親子で防寒をしっかりと、パパ・ママも童心に戻って楽しみましょう♪

雪遊びの方法は無限大です！今回はほんの一部を紹介しました。準備や遊び方についてもっと知りたい！という方は保育士にお気軽に声をかけてください。